

ベンダ工業株式会社：「メイドインジャパン」テクノロジーを世界に広める

自動車、トラック、船舶、建設機械、農機具などの高性能リングギアのトップデベロッパーであるベンダ工業は、次世代の自動車に向けて画期的な製品を開発しています。

よくできた車の車体にはトヨタやホンダのロゴが付いているかもしれませんが、より細かく見ていくと高性能の自動車は、小規模でありあまり知られていない企業によって製造された何千種類もの部品とコンポーネントで構成されていることがわかります。このようなコンポーネントはすべて、最高かつ最も安全な運転体験を保証するために完全にマッチして機能する必要があります。

を目指しています。自動車の運転に欠かせないリングギア、イナーシャリング、ドライブプレート、フライホイールの大手メーカーであるベンダ工業は、金属の製造に使用される冷間曲げプロセスである独自の「ベンダ工法」の開発で名を馳せ、1975年の発売以来9カ国で特許を取得しています。

同社が長年にわたって絶えず改善してきたこの革新的な金属リング形成方法は、95%の材料歩留まり率を可能にし、生産性と効率を大幅に向上させ、材料の無駄がほとんどない最高品質の製品を保証します。

その後、ベンダ工業は日本を襲ったモーター化の波に乗り、自動車エンジン、トラック、造船、建設、農業機械に使用されるスターターリングギア製造

におけるトップ企業になりました。同社は、その製造力が認められ、2009年に日本政府が主催した「ものづくり日本大賞」で「他の誰にも真似できない完全な丸いリングを実現した」として「経済産業大臣賞」を受賞しました。現在、ベンダ工業は、そのナンバーワン製品であるリングギア世界市場の20%を占めています。

「ものづくりの素晴らしさは、その過程で利用された技術の結果として当社の工場内で生まれました。このような技術は、私の祖父でありベンダ工業の創設者である八代一芳によって導入されました」と、ベンダ工業3代目社長である八

「当社の革新的な「ベンダ工法」により、素材の損失を最小限に抑える高品質かつ高歩留まりの金属リング製造技術が確立されました」

八代一成、ベンダ工業株式会社代表取締役社長

代一成氏は語ります。

「冷間曲げ加工により当社は地位を獲得し、ユニークな存在となりました。このプロセスを国内市場で実行できるのは当社だけです。モノづくりの素晴らしさは、国内および国際市場で設定された品質基準を超えることを可能にするのです」

電子自動車、水素自動車、自動運転車の急増、および自動車の環境基準の向上に伴い、より高性能な部品やコンポーネントに対する需要がより高まっています。

この需要に応えるため、韓国にあるベンダ工業研究開発センターは、大手自動車メーカーのハイブリッド電気自動車（HEV）を対象とした現在開発中の新製品など、次世代製品の開発に精力的に取り組んできました。絶え間ない革新に対応する取り組みを背景に、同社は来年、日本に2番目の研究開発センターを設立する予定です。

「2030年以降、電気自動車は市場での存在感を高めるでしょう。そのため、このビジョンを採用して、より革新的な製品を生み出しています」と八代氏は付け加えます。「当社は社会の

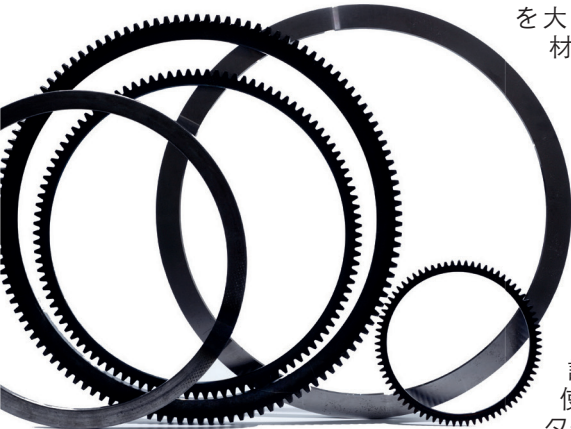
流れに適應し、市場機会を活用しなければなりません。特に日本の新しい研究開発センターでは、自動車産業の新しい時代



の幕開けにフォーカスする事ができます」

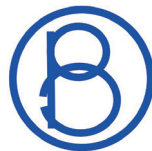
今後数年間のベンダ工業のもう一つの焦点は、海外市場でのプレゼンスを強化すると同時に、新しい産業へ適応するためのさらなる多様化になります。同社は、将来の成長戦略において、建設、農業、海運、ロボット産業を特定し、同業界でのプレゼンスを向上させることを目標としています。

「私たちは中小企業かもしれませんが、非常に野心的な会社であり、まだまだ大きな伸びしろがあります」と八代氏は締めくくります。「当社の存在感は、地元企業や大規模なサプライヤーの設立を通じて、すでに多くの国に存在しています。そして、今後もグループ全体の絆を強め、各社の役割を強化し、グローバル市場でのシェアを拡大し、最先端技術を開発するグローバル企業を目指していきます」



モノづくり（日本の職人技）の信条を掲げるトヨタのような世界的自動車メーカーは、このような部品の供給を日本の小規模メーカーに大きく依存して自動車の品質と性能を保証しています。そのため、このような専門SMEメーカーは、存在自体がモノづくりの哲学と絶え間ない革新の追求を推し進める存在であり、世界で最も技術集約的な産業の1つの需要を満たす革新的な製品を開発しています。

広島を拠点とし、1964年に設立されたベンダ工業株式会社は、製造技術に多大な影響を与えてきた中小企業であり、今日では「メイドインジャパン」技術を世界中に広めること



www.benda.co.jp

